



# KOBELCO KOBE STEELERS SEASON REPORT 2023-24





# KOBELCO KOBE STEELERS 2023-24

NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2023-24

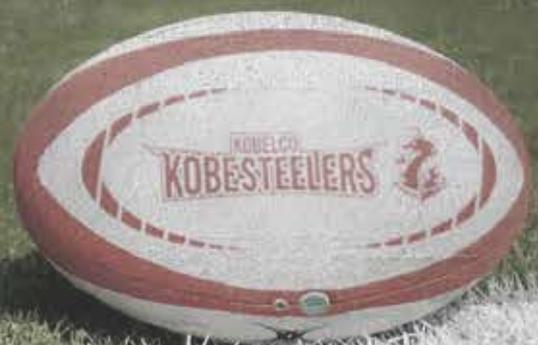
<p>ROUND 1 12/9_KOBE</p>  <p>vs MIE H</p>	<p>ROUND 2 12/17_SHIYATA</p>  <p>vs SHIZUOKA BR</p>	<p>ROUND 3 12/24_KOBE</p>  <p>vs BL TOKYO</p>	<p>ROUND 4 1/6_MIYATO</p>  <p>vs TOKYO SG</p>	<p>ROUND 5 1/14_KOBE</p>  <p>vs S TOKYOBY</p>	<p>ROUND 6 1/27_YOKOHAMA</p>  <p>vs YOKOHAMA E</p>	<p>ROUND 7 2/25_KITAGAYA</p>  <p>vs BR TOKYO</p>	<p>ROUND 8 3/3_HAGASHIRAKA</p>  <p>vs TOYO T V</p>	<p>ROUND 9 3/10_SAGAHARA</p>  <p>vs SAGAHARA DB</p>	<p>ROUND 10 3/16_KOBE</p>  <p>vs SATTAMA WK</p>	<p>ROUND 11 3/24_KOBE</p>  <p>vs HANAZONO L</p>	<p>ROUND 12 4/7_KOBE</p>  <p>vs TOKYO SG</p>	<p>ROUND 13 4/14_MIYATO</p>  <p>vs BL TOKYO</p>	<p>ROUND 14 4/21_SAPPORO</p>  <p>vs S TOKYOBY</p>	<p>ROUND 15 4/27_HIGASHISAKA</p>  <p>vs SHIZUOKA BR</p>	<p>ROUND 16 5/4_SHIZUKA</p>  <p>vs MIE H</p>
---	--	--	--	--	---	---	---	--	--	---	---	--	--	--	---

# KOBELCO KOBESTEELERS SEASON REPORT 2023-24

## CONTENTS

---

- 4 2023-24シーズンレビュー
- 6 リーグワン概要
- 7 ご挨拶
- 8 チームプロフィール
- 9 チームジャージ、ホームスタジアム&ホームグラウンド
- 10 クラブハウス
- 11 チームの歴史
- 12 選手・チームスタッフ
- 13 シーズン成績
- 14 チームの活動、個人記録
- 15 地域・事業連携
- 20 普及活動
- 21 高校ラグビー協賛事業
- 22 アカデミー
- 23 ファンクラブ
- 24 ホストゲームチケット
- 25 ホストゲーム試合会場イベント
- 26 広報活動
- 28 パートナーアクティビティ
- 30 シーズンサマリー
- 31 オフィシャルパートナー一覧



# コベルコ神戸スティーラーズと世界的名将との掛け算で 来シーズンの優勝に向けて土台づくりはできた

アーディ・サベアが躍動し、ダイビングトライを見せ、プロディ・レタリックが地響きを轟かせながらグラウンドを走り回る。ボックスに眼を転ずると成長著しい松永貫汰が独特のステップでディフェンス網を切り裂き、プリン・ガットランドが正確無比なキックでスコアを重ねる。マークしたトライ数は、ディビジョン1の12チーム中2番目に多い89。

「コベルコ神戸スティーラーズは生まれ変わった」

そう感じてもらえることができた2023-24シーズンになったのではないだろうか。

チーム史上もっとも厳しい結果となった2022-23シーズンから捲土重来をはかった今シーズン、デイブ・レニーディレクターオブラグビー／ヘッドコーチ(以下、HC)にチームの再建を託した。レニーHCは、コベルコ神戸スティーラーズとハイパフォーマンスパートナーシップを結ぶニュージーランドのチーフスで指揮官を務め、2012年と2013年にスーパーラグビー連覇に導いた。加えて、ヘッドコーチとしてオーストラリア代表を率いた経験もある。

「良い選手がいて、良いスタッフがいる。コベルコ神戸スティーラーズは9位にいるべきチームではありません」

レニーHCは力を込め、チーム浮上の鍵として神戸ラグビーをグラウンドで体現するためのフィットネスおよびフィジカルの向上と、昨シーズンの課題であったディフェンスの強化を上げた。そこで、チーフスでもヘッドS&Cコーチを務めたフィル・ヒーリーヘッドアスレティックパフォーマンスコーチと、2015年より女子ニュージーランド代表のアシスタントコーチに就任しワールドカップ連覇に導いたウェスリー・クラークスディフェンスコーチを新たにスタッフとして加えた。

始動は8月から。世界的名将が求めるスタンダードはすべての面において高く、選手たちは懸命にトレーニングに取り組んだ。追求するスタイルはこれまでと変わらず、神戸スティーラーズのDNAであるボールを動かすアタッキングラグビーだ。そこに、スコットランド代表のアシスタントコーチ経験もあるマイク・ブレアアタックコーチのエッセンスが注入された。チームは順調な成長曲線を描き続け、11月下旬には、サベア、レタリックがラグビーワールドカップ2023フランス大会を終えて合流。ビッグネームが加入し、選手層はさらに厚みを増した。

迎えた地元・神戸での第1節 vs 三重ホンダヒートでは、



# 挑んだ2023-24シーズン

12トライを奪う猛攻を見せ、リーグワン初の開幕戦白星スタート。シーズン序盤に3連敗を喫したが、第8節 vs トヨタヴェルブリッツでサベアが自身にとって最多となる4トライで勝利に貢献し、4位に浮上する。しかし、第12節 vs 東京サントリーサンゴリアスに敗れ5位に転落。リーグ戦2位の東芝ブレイブルーパス東京戦では終了間際に追いつき劇的な同点も、最終的に9勝6敗1分、勝ち点45で5位。4位の横浜キヤノンイーグルスにはわずかに4ポイント及ばず、プレーオフを逃すことになった。しかも、黒星を喫した6試合は、すべて10点差以内での敗戦。各チームに名だたる各国代表選手が続々と加入し、競争力の高い大会へ進化するリーグワンを戦う上で、あと少し何かが足りなかった。

「これがチームの現在地」

レニー HC は落ち着いた口調で言う。この結果に選手、スタッフ誰1人として満足はしていない。だが、チームに悲壮感はない。誰もが、個人の、チームの成長を感じているからだ。

共同キャプテンを務めたレタリックは「敗れた試合では一貫性や精度が足りませんでした。今シーズンはどこをレベルアップさせなければいけないの

か明確になった1年です。もうすでに来シーズンが待ち遠しいです」と言い、彼とともに共同キャプテンの山下 楽平も

「神戸ラグビーを多くの時間で見せることができましたが、大事な局面でミスをしてしまったことが勝敗につながりました。一貫性と1つ1つのプレーの精度。上位チームとの対戦では、この部分が重要になってきます。チームはあらゆる面でレベルが上がって、来シーズン、優勝を目指すための土台ができたシーズンになったと感じています」と強調する。

両共同キャプテンには、来シーズンに向けて明るい兆し、希望が見えている。日本ではじめて指揮を取ったレニー HC も

「私自身も学びの多い1年になりました。この経験をいかして、来シーズンはタイトな試合で勝者側になれるようしっかり取り組んでいきます」と決意する。

9位から5位へ順位を上げた2023-24シーズン。来シーズンもコベルコ神戸スティーラーズとデイブ・レニーとの掛け算で、パートナー企業やSteel Matesの皆様、地域の方々にとってかけがえのない存在になるべく、さらなる高みを目指し邁進する。



# JAPAN RUGBY LEAGUE ONE

## リーグアイデンティティ

### VALUE

#### みんなのために FOR ALL

日本ラグビーが育んだ「多様性の尊重」と「包摂の精神」を、普遍的価値として伝承し発展させていく。

### VISION

#### あなたの街から、世界最高をつくろう。

リーグを取り巻くすべてを、世界最高の名に相応しいクオリティに作りあげ、心躍る体験が、日常に溢れる風景を実現する。

### MISSION

#### 1. ファンが熱狂する非日常空間の創造

だれもがラグビーを夢中になって楽しみ、興奮と感動を共有できる環境をつくる。

#### 3. 地元の結束、一体感の醸成

だれもがそれぞれの立場で参加でき、強いつながりを感じる環境・文化を醸成する。

#### 2. 日本ラグビーの世界への飛躍

日本ラグビーの質と技量の常なる向上を図り、世界に、ラグビーの新たな魅力と驚きをひろげる。

#### 4. 社会に貢献する人財の育成

ファン、チーム、企業、地域とひとつになり、社会に貢献し、世界に羽ばたく人間を育てる。

## NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2023-24 チーム一覧

DIVISION 1		DIVISION 2		DIVISION 3	
クボタスピアーズ船橋・東京ベイ	トヨタヴェルブリッツ	浦安D-Rocks		クリタウォーターガッシュ昭島	
コベルコ神戸スティーラーズ	花園近鉄ライナーズ	NECグリーンロケッツ東葛		清水建設江東ブルーシャークス	
埼玉パナソニックワイルドナイツ	三重ホンダヒート	九州電力キューデンヴォルテクス		中国電力レッドレグリオンズ	
静岡ブルーレヴズ	三菱重工相模原ダイナポアーズ	豊田自動織機シャトルズ愛知		日野レッドドルフィンズ	
東京サントリーサンゴリアス	横浜キャノンイーグルス	日本製鉄釜石シーウェイブス		マツダスカイアクティブズ広島	
東芝ブレイブルーパス東京	リコーブラックラムズ東京	レッドハリケーンズ大阪			



ディレクター  
廣畑 純也  
Junya Hirohata

日頃よりコベルコ神戸スティーラーズに多大なるご支援、ご声援を賜り厚く御礼申し上げます。今シーズンは昨年の9位から巻き返しを図るべくデイブ・レニーディレクターオブラグビー/ヘッドコーチを迎えファン・地域・パートナーの皆さんに夢と希望を与えるプレーで「リーグワン優勝」を目指し取り組んで参りましたが5位という結果に終わり誠に申し訳ございません。来年、株式会社神戸製鋼所は創業120周年を迎えます。この節目の年にもう一度原点に戻り、コベルコ神戸スティーラーズらしい皆さんがワクワクするようなおもしろいラグビーをお見せし、良いご報告ができるよう選手、スタッフ一丸となって取り組んで参ります。また、たくさんの方々が何度もスタジアムを訪れたいと思って頂けるようスタジアムの雰囲気作りにも工夫して参りますのでぜひ楽しみにお待ちください。皆様におかれましては今後ともコベルコ神戸スティーラーズに変わらぬご支援ご協力を賜りますよう、何卒よろしく御願ひ申し上げます。



チームディレクター  
福本 正幸  
Masayuki Fukumoto

日頃からサポートをいただいているパートナー企業の皆様、スタジアムで熱い応援をいただいたSteel Matesの皆様、そして、我々の活動をあたたかく見守っていただいている地域の方々、今シーズンも多大なるご支援、ご声援を賜り、厚く御礼申し上げます。今シーズンは、指揮官に豪州代表ヘッドコーチを務めた世界的名将、デイブ・レニーを据え、強化を進めてきました。また、ニュージーランド代表で2023年の世界最優秀選手のNO8アーディ・サバア、世界最高LOと名高いプロディ・レタリックが加わり、万全の体制で臨みましたが、あと一歩力およばず、プレーオフを逃す結果になりました。ただ、スペースにボールを運んでトライを取りに行く「おもしろラグビー」を見せることはできたのではないのでしょうか。これからもプレーで人々の心を熱く揺さぶるだけでなく、社会に元氣と勇気を与え、皆様から愛され誇りとされる魅力あるチームづくりを目指し、神戸から日本のラグビーをリードできるよう邁進してまいります。



ディレクターオブラグビー/  
ヘッドコーチ  
デイブ・レニー  
Dave Rennie

今シーズンからチームを指揮することになり、オフフィールド、オンフィールドにおいてあらゆる面で強化を進めてきました。特にコンディショニングは、力を入れて取り組み、大きく向上したところ。スピーディにボールを動かす神戸ラグビーを目指し、リーグ2位の89トライを上げることができましたが、4ポイント足らずに5位という結果に終わり残念に思います。あと1試合勝利することができていれば、プレーオフに進むことができていたのですが、これがチームの現在地です。トップチームとの対戦に勝ち切るためには、プレーの精度や一貫性を持ったパフォーマンスが重要です。今シーズンは、私自身を含めて、学びの多い1年になりましたので、これを来シーズンにつなげていきたいと思ひます。パートナー企業や地域の方々、Steel Matesの皆様、素晴らしいサポートをありがとうございます。来シーズンも皆様とともに戦ってまいります。引き続きのご支援、ご声援をよろしく願ひいたします。



共同キャプテン  
プロディ・レタリック  
Brodie Retallick

いつもコベルコ神戸スティーラーズにあたたかいご声援をお送りいただき、ありがとうございます。今シーズンは3シーズンぶりにチームに戻ることができただけでなく、共同キャプテンという責任ある立場を任せていただくことになりました。パートナー企業の皆様、Steel Matesのために、神戸の街を代表してチーム一丸となって戦いましたが、結果は5位とプレーオフに進むことができず、残念な気持ちでいっぱいです。しかしながら、どの部分をレベルアップさせなければいけないのか、明確になったシーズンになり、手応えを感じることもできました。来シーズンは高いレベルで一貫性を持ってプレーできるようにしたいと思ひます。ホストゲームはもちろん、ビジターゲームでも熱狂的に応援していたとき、コベルコ神戸スティーラーズのファンは、改めて日本一だと感じられたシーズンになりました。パートナー企業をはじめ、応援して下さる皆様に、来シーズンはさらに成長した姿を見せられるよう精進します。



共同キャプテン  
山下 楽平  
Rakuhei Yamashita

日頃よりコベルコ神戸スティーラーズへの多大なるご支援、ご声援をいただきましてありがとうございます。昨シーズン9位という成績から巻き返しを目指して臨んだ今シーズン、デイブ・レニーディレクターオブラグビー/ヘッドコーチのもとで厳しいトレーニングを積み、すべての面で成長を感じて開幕を迎えました。リーグ戦では目指すラグビーをできた時間がたくさんありましたが、重要な局面でのミスが相手のスコアにつながり、6敗を喫して5位という結果に終わってしまいました。プレーオフ進出を逃して満足いく成績ではなかったですが、ラグビー理解度やスキルが上がり、来シーズン、優勝を目指すための土台ができたと感じています。今シーズンも支えてくださったパートナーの皆様、Steel Matesには感謝しております。一貫性や1つ1つのプレーの精度を上げていき、来シーズンこそ優勝して皆様に笑顔を届けられるよう、チーム一丸となって頑張っています。引き続きご支援ご声援よろしく願ひいたします。



## Team Emblem

### チームエンブレム

KOBELCOグループのコベルコ、ホストタウンである神戸、  
そして私たちのチームアイデンティティであり、  
チームの愛称として多くのファンの皆様に馴染みのあるスティーラーズを組み合わせた  
「コベルコ神戸スティーラーズ」を2021年より新たなチーム名称として設定。  
地元神戸の皆様と共に、チームの新しい歴史を築いてまいります。

[エンブレム]

[ワードロゴ]



[デザインコンセプト]

代々受け継がれる「高炉の赤」とチームの魂である「サラマンダー」を継承しつつ、  
その力強さと躍動感を表現し、チームの燃え上がる熱い想いをデザインに込めています。  
これに港町神戸をイメージさせる「錨」をモチーフとして組み合わせることで、  
神戸に錨を下ろして地域に根差して活動する、我々の決意を表しています。

変幻自在に形を変える『炎』と重厚感と安定感のある『錨』、  
無形と有形の相反する2つのモチーフは、

**「情熱と冷静」「革新と伝統」「自由と規律」**

相反する要素を体現する我々のクリエイティブラグビーを表現しています。

新たなエンブレムと共に我々コベルコ神戸スティーラーズは笑顔あふれる社会づくりに貢献し、  
神戸から日本そして世界へと笑顔の輪を広げてまいります。

## Vision

実現したい未来

### SMILE TOGETHER

## 笑顔あふれる未来をともに

私たちコベルコ神戸スティーラーズは笑顔の持つエネルギーを信じている。

どんな逆境でも笑顔で乗り越えていく不屈の姿は世界に大きな驚きと感動をもたらす。  
その瞬間を分かちあい、生まれる笑顔の連鎖で明るい未来を紡いでいく。

創造力で想像以上の世界へ。笑顔溢れる未来をともに。

## Mission

使命

## クリエイティブラグビーで、心に炎を。

コベルコ神戸スティーラーズはどんな困難な壁にも、不屈の精神で挑み続ける。  
強くしなやかでそして自由なクリエイティブラグビーで観る者の心に熱い炎を灯す。

# Team Jersey

## ▶ チームジャージ

### 1st JERSEY



### 2nd JERSEY



神戸製鋼所のシンボルのひとつである、加古川製鉄所の高炉のデザインに加え、今まで以上に地域との繋がりを持って戦うべく、港町神戸のシンボルとなる「錨」と神戸の象徴である六甲山の稜線をジャージデザインへ採用。左胸には、高炉に宿る炎の精霊「サラマンダー」をモチーフとしたエンブレムを、右袖には阪神・淡路大震災から20年をきっかけに生まれた、「神戸の魅力は人である」という思いを集約したシビックプライド・メッセージである「BE KOBE」の文字を配置。

# Home Stadium & Home Ground

## ▶ ホームスタジアム&ホームグラウンド

### HOME STADIUM



■ **神戸総合運動公園ユニバー記念競技場**  
3万人以上が収容可能な日本有数の総合競技場。周辺にはたくさんの遊具を備えた遊び場や、コスモスの丘等の施設が隣接。三宮から地下鉄で約21分。

### HOME STADIUM



■ **ノエビアスタジアム神戸**  
2019年ラグビーワールドカップ日本大会も開催された、開閉式の屋根を備える全天候型スタジアム。三宮から地下鉄で約10分。

### HOME GROUND



■ **灘浜グラウンド**  
天然芝グラウンドと人工芝グラウンドがあり、人工芝グラウンドは地域住民への貸出も受け付けている。2021年には新クラブハウスも併設。



# Club House

## クラブハウス

2021年8月、灘浜グラウンドに新クラブハウスが誕生しました。ラグビーチームの力強さを重厚な鉄の塊で表現した斬新なデザイン。グラウンドに繋がるコリドーには歴代部員のネームボードが飾られるレガシーウォールを配置し、チームの歴史を現役選手に感じてもらえる設計となっています。またコリドーを核に、コミュニケーション空間を展開。屋内練習場や疲労回復を促すリカバリー水槽など高機能設備を有しています。



レガシーウォール



ミーティングルーム



ロッカールーム



トレーニングルーム



バーカウンター



リラックスマーム



### スティーラーズ記念館 (旧クラブハウス)

日本選手権初優勝(第26回大会、1989年1月15日)を記念して建てられた旧クラブハウスは、現在「スティーラーズ記念館」としてチームを支えるフロントスタッフの活動拠点となっています。

### ACCESS



- 🏠 神戸市東灘区御影浜町4番地
- 🚆 阪神本線「御影駅」より
- 🚶 徒歩20分
- 🚗 タクシー5分

# Team History

## ▶ チームの歴史



平尾 誠二



7連覇達成



トップリーグ初代王者



大畑 大介



トップリーグ2018-2019優勝

### ■ 大会優勝記録一覧



日本ラグビーフットボール選手権大会 優勝：10回 ※歴代最多(1989, 1990, 1991, 1992, 1993, 1994, 1995, 2000, 2001, 2018)  
 全国社会人ラグビーフットボール大会 優勝：9回(1989, 1990, 1991, 1992, 1993, 1994, 1995, 2000, 2001)



ジャパンラグビー トップリーグ 優勝：2回(2003-2004, 2018-2019)  
 ジャパンラグビー トップリーグカップ 優勝：1回(2019)  
 トップリーグプレシーズンリーグ 優勝：1回(2015)



関西社会人リーグ 優勝：12回(1983, 1984, 1986, 1989, 1990, 1991, 1992, 1993, 1996, 1997, 1998, 2001)

### ■ 歴代ラグビーワールドカップ日本代表選手(出場時チーム所属)

大会	年	開催地	人数	選手
第1回大会	1987年	ニュージーランド、オーストラリア	4名	LO大八木 淳史/FL林 敏之/SH萩本 光威/SO平尾 誠二
第2回大会	1991年	イングランド他4カ国	5名	LO林 敏之/LO大八木 淳史/SH堀越 正巳/CTB平尾 誠二/FB細川 隆弘
第3回大会	1995年	南アフリカ	6名	HO弘津 英司/SH堀越 正巳/CTB元木 由記雄/CTB吉田 明/CTB平尾 誠二/WTB増保 輝則
第4回大会	1999年	ウェールズ	8名	PR中道 紀和/NO.8伊藤 剛臣/SO岩淵 健輔/CTB元木 由記雄/CTB吉田 明/WTB増保 輝則/WTB大畑 大介/FB平尾 剛史(監督:平尾 誠二)
第5回大会	2003年	オーストラリア	6名	NO.8伊藤 剛臣/NO.8斉藤 祐也/SH苑田 右二/SOアンドリュー・ミラー/CTB元木 由記雄/WTB大畑 大介
第6回大会	2007年	フランス	2名	HO松原 裕司/CTB今村 雄太
第7回大会	2011年	ニュージーランド	3名	PR平島 久照/NO.8谷口 到/CTB今村 雄太
第8回大会	2015年	イングランド	4名	PR山下 裕史/HO木津 武士/LO伊藤 鐘史/CTBクレイグ・ウィング
第9回大会	2019年	日本	4名	PR中島 イシレリ/CTBラファエレ ティモシー/WTBアタアタ・モエアキオラ/FB山中 亮平
第10回大会	2023年	フランス	4名	PR具 智元/LOサウマキ アマナキ/SO李 承信/FB山中 亮平

# Team Members

▶選手・チームスタッフ

## PLAYERS [選手]

<b>PR</b>  山下 裕史 HIROSHI YAMASHITA	<b>PR</b>  中島 イシレリ ISILELI NAKAJIMA	<b>PR</b>  山本 幸輝 KOKI YAMAMOTO	<b>PR</b>  五十嵐 優 SUGURU IGARASHI	<b>PR</b>  渡邊 隆之 TAKAYUKI WATANABE	<b>PR</b>  具 智元 JIWON GU	<b>PR</b>  高尾 時流 SHIGURE TAKAO	<b>PR</b>  前田 翔 SHO MAEDA
<b>PR</b> 24年度新加入  森脇 光 HIKARU MORIWAKI	<b>PR</b>  高橋 陽大 HARUTO TAKAHASHI	<b>HO</b>  北出 卓也 TAKUYA KITADE	<b>HO</b> 23年度新加入  牛原 寛章 HIROAKI USHIHARA	<b>HO</b>  松岡 賢太 KENTA MATSUOKA	<b>HO</b>  山田 生真 IKUMA YAMADA	<b>HO</b>  酒木 凜平 RINPEI SAKAKI	<b>LO</b> 23年度新加入  共同キャプテン プロディ・レタリック BRODIE RETALLICK
<b>LO</b>  張 碩煥 SEOKHWAN JANG	<b>LO</b>  小瀧 尚弘 NAOHIRO KOTAKI	<b>LO</b>  ジェラド・カウリートウイオティ GERARD COWLEY-TUIOTI	<b>LO</b>  今村 陽良 TAKARA IMAMURA	<b>LO</b> 23年度新加入  ワイサケ・ララトゥブア WAISAKE RARATUBUA	<b>FL</b>  橋本 皓 HIKARU HASHIMOTO	<b>FL</b>  前田 剛 GO MAEDA	<b>FL</b>  サウマキ アマナキ AMANAKI SAUMAKI
<b>FL</b>  井上 遼 RYO INOUE	<b>FL</b> 23年度新加入  福西 隼杜 HAYATO FUKUNISHI	<b>NO.8</b> 23年度新加入  アーディ・サベア ARDIE SAVEA	<b>NO.8</b> 23年度新加入  ティエナン・コストリー TIENNAN COSTLEY	<b>NO.8</b>  ウィリー・ポトヒッター WILLIE POTGIETER	<b>SH</b>  日和佐 篤 ATSUSHI HIWASA	<b>SH</b>  徳田 健太 KENTA TOKUDA	<b>SH</b>  中嶋 大希 DAIKI NAKAJIMA
<b>SH</b>  小畑 健太郎 KENTARO OBATA	<b>SH</b> 23年度新加入  清水 麻貴 MAKI SHIMIZU	<b>SO</b> 23年度新加入  ブリン・ガットランド BRYN GATLAND	<b>SO</b>  日下 太平 TAIHEI KUSAKA	<b>SO</b>  李 承信 SEUNGSIN LEE	<b>CTB</b>  ラファエリティモシー TIMOTHY LAFAELE	<b>CTB</b>  マイケル・リトル MICHAEL LITTLE	<b>CTB</b>  ナニ・ラウマペ NGANI LAUMAPE
<b>CTB</b>  林 真太郎 SHINTARO HAYASHI	<b>CTB</b>  池永 玄太郎 GENTARO IKENAGA	<b>CTB</b>  クイントン・マヒナ QUINTON MAHINA	<b>CTB</b>  濱野 隼大 JUNTA HAMANO	<b>CTB</b> 23年度新加入  タリ・イオアサ TALI IOASA	<b>WTB</b>  共同キャプテン 山下 楽平 RAKUEI YAMASHITA	<b>WTB</b>  アタタ・モエアキオラ ATAATA MOEAKIOLA	<b>WTB</b>  中 孝祐 KOSUKE NAKA

## STAFF [スタッフ]

ディレクター 水上 孝一(3月卒)/ 廣畑 純也(24年4月~)  
チームディレクター 福本 正幸  
ラビコンピューター/チームアンパサダー ウェイン・スミス  
ディレクター-オブ-ラビ/ヘッドコーチ デイブ・レニー  
FWコーチ ニコラス・ホルテン  
ディフェンスコーチ ウェスリー・クラーク  
アタックコーチ マイク・ブレア  
BKコーチ/アカデミーコーチ 森田 恭平  
スクラムコーチ 平島 久照  
ヘッドアシスタント/パフォーマンスコーチ フィル・ヒーリー  
S&Cコーチ 山口 大輔  
アシスタントS&Cコーチ 佐々木 貴大  
チームマネージャー 藤 高之  
アシスタントチームマネージャー 沢居 寛也  
チーフアドミニストレーター 白原 真実美  
アドミニストレーター 白原 翠  
リクルート・普及 松井 祥貴  
普及・アカデミーコーチ 今村 順一  
普及・アカデミーコーチ 長崎 健太郎  
チームメディアマネージャー 田中 大治郎

コーディネーター 山口 爽  
通訳 濱本 聡仁  
尾崎 悠馬  
ヘッドアナリスト ジェームズ・マーティン  
アナリスト 山家 壮貴  
アナリスト アラン・ホッジ  
チーフアシスタントトレーナー 五明 亮一郎  
アシスタントトレーナー 塚本 真一  
アシスタントトレーナー 谷山 大季  
アシスタントトレーナー 脇田 涼平  
セラピスト 西村 彰徳  
栄養士 宮崎 志帆  
アドバイザー 増保 隆則  
アドバイザー タン・カーター  
アドバイザー アン德里ュー・エリス  
アンパサダー 大畑 大介  
チームドクター 黒田 良祐  
チームドクター 松本 彰生  
チームドクター 河本 龍哉  
チームドクター 星野 祐一  
チームドクター 黒田 健一  
チームドクター 亀長 智幸

<b>WTB</b> 23年度新加入  杉本 崇馬 SOMA SUGIMOTO	<b>WTB</b> 24年度新加入  タリロトゥ・ファカトゥロロ TALILOTU FAKATULOALO	<b>WTB</b> 24年度新加入  船曳 涼太 RYOTA FUNABIKI	<b>WTB</b>  シオネ・タブオシ SIONE TAPU'OSI	<b>FB</b>  山中 亮平 RYOHEI YAMANAKA
<b>FB</b>  井関 信介 SHINSUKE ISEKI	<b>FB</b>  松永 貴汰 KANTA MATSUNAGA	<b>FB</b> 24年度新加入  伊藤 大祐 DAISUKE ITO	<b>マスコットキャラクター</b>  コロクン KOROKUN	<b>退団選手</b> 五十嵐 優 アーディ・サベア 山田 生真 清水 麻貴 酒木 凜平 池永 玄太郎 張 碩煥 中 孝祐 井上 遼 シオネ・タブオシ

# Season Result

▶ シーズン成績

## JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2023-24 | NTT

16試合 9勝 6負 1分 勝点45 5位

ホストゲーム [8試合開催] ホストゲーム総観客数: 84,770人 ホストゲーム平均観客数: 10,596人

節	試合日	対戦チーム	試合会場	試合結果	スコア	観客数
第1節 <b>HOST</b>	12月9日(土)	三重ホンダヒート	兵庫/ノエスタ	○	80-15	11,419
第2節 <b>VISITOR</b>	12月17日(日)	静岡ブルーレヴズ	静岡/ヤマハ	○	30-26	12,841
第3節 <b>HOST</b>	12月24日(日)	東芝ブレイブルーパス東京	兵庫/ノエスタ	●	39-46	11,096
第4節 <b>VISITOR</b>	1月6日(土)	東京サントリーサンゴリアス	東京/秩父宮	●	36-44	18,867
第5節 <b>HOST</b>	1月14日(日)	クボタスピアーズ船橋・東京ベイ	兵庫/ノエスタ	●	34-38	10,682
第6節 <b>VISITOR</b>	1月27日(土)	横浜キヤノンイーグルス	神奈川/ニッパツ	○	31-27	10,161
第7節 <b>VISITOR</b>	2月25日(日)	リコーブラックラムズ東京	東京/駒沢	○	27-17	4,231
第8節 <b>HOST</b>	3月3日(日)	トヨタヴェルブリッツ	大阪/花園	○	57-22	14,387
第9節 <b>VISITOR</b>	3月10日(日)	三菱重工相模原ダイナボアーズ	神奈川/ギオンズ	○	43-14	6,156
第10節 <b>HOST</b>	3月16日(土)	埼玉パナソニックワイルドナイツ	兵庫/ユニバ	●	18-28	12,036
第11節 <b>HOST</b>	3月24日(日)	花園近鉄ライナーズ	兵庫/ユニバ	○	60-17	6,450
第12節 <b>HOST</b>	4月7日(日)	東京サントリーサンゴリアス	兵庫/ユニバ	●	27-36	11,792
第13節 <b>VISITOR</b>	4月14日(日)	東芝ブレイブルーパス東京	東京/秩父宮	△	40-40	11,918
第14節 <b>VISITOR</b>	4月21日(日)	クボタスピアーズ船橋・東京ベイ	北海道/札幌	●	29-39	6,354
第15節 <b>HOST</b>	4月27日(土)	静岡ブルーレヴズ	大阪/花園	○	63-19	6,908
第16節 <b>VISITOR</b>	5月4日(土)	三重ホンダヒート	三重/鈴鹿	○	33-31	4,443

### リーグ戦(ディビジョン1)順位表

順位	チーム	試合数	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
1	埼玉パナソニックワイルドナイツ	16	75	16	0	0	747	275	472
2	東芝ブレイブルーパス東京	16	65	14	1	1	554	373	181
3	東京サントリーサンゴリアス	16	50	10	1	5	584	425	159
4	横浜キヤノンイーグルス	16	49	10	0	6	518	446	72
5	<b>コベルコ神戸スティーラーズ</b>	<b>16</b>	<b>45</b>	<b>9</b>	<b>1</b>	<b>6</b>	<b>647</b>	<b>459</b>	<b>188</b>
6	クボタスピアーズ船橋・東京ベイ	16	44	8	1	7	554	447	107
7	トヨタヴェルブリッツ	16	43	9	0	7	498	450	48
8	静岡ブルーレヴズ	16	33	6	2	8	501	513	-12
9	三菱重工相模原ダイナボアーズ	16	27	6	0	10	457	637	-180
10	リコーブラックラムズ東京	16	17	3	0	13	321	503	-182
11	三重ホンダヒート	16	7	1	0	15	242	744	-502
12	花園近鉄ライナーズ	16	6	1	0	15	353	704	-351



#### 得点王 初受賞

プリン・ガットランド  
217ポイント  
(5T/66G/20PG)  
※リーグワン歴代最多得点での受賞

#### ベストキッカー 初受賞

プリン・ガットランド  
キック成功率(G・PG)83.5%  
(G:82回中66回成功80.5%/PG:21回中20回成功95.2%)



#### 功労賞 (※) 初受賞

山下 裕史

※ジャパンラグビー トップリーグのリーグ戦とリーグワンの公式戦出場試合数が178試合となり、歴代最多出場を達成



#### ベスト15 初受賞

FL アーディ・サベア



# Team Activities & Individual Records

## チームの活動・個人記録

### チームの活動

2023	8月	7日	ディブ・レニー ディレクターオブラグビー/ ヘッドコーチ就任記者会見	
		14日	NTTリーグワン2023-24 に向けて始動	
		28日 ~9月3日	北海道・網走合宿	
2024	11月	14日	プレシーズンマッチvsマツダスカイアクティブズ広島(灘浜G)	
		21日	プレシーズンマッチvs三重ホンダヒート(灘浜G) コベルコ神戸スティーラーズラグビーフェスタ2023	
		28日	プレシーズンマッチvsクボタスピアーズ船橋・東京ベイ(加古川G)	
	12月	11日	プレシーズンマッチvs横浜キャノンイーグルス(キャノンG)	
		18日	プレシーズンマッチvsトヨタヴェルブリッツ(トヨタG)	
		25日	プレシーズンマッチvs花園近鉄ライナーズ(花園G) パートナー企業向け決起集会	
		28日・29日	淡路島ミニキャンプ	
		30日	神戸市長および神戸新聞社への表敬訪問	

2024	12月	1日	NTTリーグワン2023-24 開幕前記者会見および プロディ・レタリック、 アーディ・サベア入団記者会見	
		9日 ~5月4日	NTTジャパンラグビー リーグワン2023-24(リーグ戦全16試合)	
	1月	10日	トレーニングマッチ vs三重ホンダヒート(灘浜G)	
		15日	トレーニングマッチvs花園近鉄ライナーズ(灘浜G)	
	2月	18日	2024年度新加入選手入団発表	
		19日	トレーニングマッチvs静岡ブルーレヴズ(灘浜G)	
	3月	16日	トレーニングマッチvs豊田自動織機シャトルズ愛知(灘浜G)	
		3日	トレーニングマッチ vsトヨタヴェルブリッツ (花園第二G)	
		24日	トレーニングマッチvsU20日本代表候補(灘浜G)	
		29日	2024年度新加入選手(追加)入団発表	
5月	10日	シーズン総括記者会見およびアーディ・サベア退団記者会見 パートナー企業向けシーズン報告会		
	11日	Steel Mates感謝祭2023-24 チーム納会、シーズン活動終了		

### 個人記録



### FB山中 亮平

#### 「リーグ戦通算100試合出場達成」

##### ●初出場試合

2013年9月7日 ジャパンラグビー トップリーグ2013-2014  
1stステージ第2節 vs九州電力キューデンヴォルテクス(レベルファイブスタジアム)

##### ●リーグ戦通算100試合出場達成試合

2023年12月17日 NTTジャパンラグビー リーグワン2023-24  
第2節 vs 静岡ブルーレヴズ(ヤマハスタジアム)

### WTB山下 楽平

#### 「公式戦通算100試合出場達成」

##### ●初出場試合

2014年8月24日 ジャパンラグビー トップリーグ2014-2015  
第1節 vs リコブラックラムズ(西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場)

##### ●公式戦通算100試合出場達成試合

2024年4月21日 NTTジャパンラグビー リーグワン2023-24  
第14節 vs クボタスピアーズ船橋・東京ベイ(札幌ドーム)

### PR山下 裕史

#### 「歴代最多出場記録更新(178試合)」

※これまでの最多出場記録 久富 雄一氏(177試合)

##### ●初出場試合

2008年9月6日 ジャパンラグビー トップリーグ2008-2009  
第1節 vs NECグリーンロケッツ(長居スタジアム)

##### ●記録更新試合

2024年5月4日 NTTジャパンラグビー リーグワン2023-24  
第16節 vs 静岡ブルーレヴズ(東大阪市花園ラグビー場)

## With Kobe

2021年9月28日にラグビーを通じたスポーツの振興、市民の健康増進、地域活性化等を推進することを目的に、事業連携協定を締結。コベルコ神戸スティーラーズは、保有するリソースを活用した地域貢献活動により一層取り組み、神戸市とともに歩んで参ります。

### ■ 事業連携協定(内容)

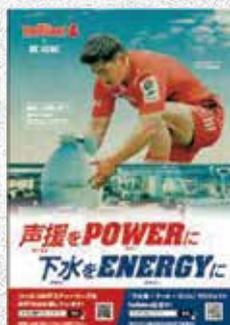
1. スポーツの振興及びラグビーワールドカップのレガシー創出
2. 市民の健康増進、青少年の健全育成、豊かな社会生活の実現
3. 地域活性化
4. 国内外への神戸の魅力発信



### ▶ 神戸市各局との活動

#### ■ 建設局

【SDGs メッセージ発信コラボ】



#### ■ 消防局・危機管理室

【「秋の火災予防運動」「消防団員募集」のPR活動協力、試合会場での防災PR】



#### ■ 教育委員会

【神戸市内小学校ラグビー教室、ラグビー人権教室に参加】



ラグビー教室は30校で実施



ラグビー人権教室は今回で10回目の開催



#### ■ 経済観光局

【実証実験プログラムへの協力】



神戸市および神戸市の審査により採択されたスタートアップ企業とともに、実証実験プログラム実施に協力。プレシーズンマッチvs三重ホンダヒートにてAIカメラによる撮影からプレー動画を切り抜き、特設サイトへ順次アップロードされていく試験的サービスを行った

#### ■ 文化スポーツ局・教育委員会

【神戸市全小学生を対象とした 試合観戦招待】 【神戸市民応援デーの実施】



2024年1月14日ノエビアスタジアム神戸での試合に神戸市民を対象に観戦優待を行い、3472名が申し込み

12月24日ノエビアスタジアム神戸にて神戸市内の小学生794人、2024年3月16日ユニバー記念競技場にて小学生633人を招待



## 文化スポーツ局

### 【神戸市長を表敬訪問】



シーズン開幕直前に元神戸市長を表敬訪問

### 【チームPR】



約2万人の神戸マラソン参加ランナーへチームPRを行い、試合観戦優待の案内チラシを配布

### 【第50回「神戸まつり」参加】



4年ぶりに開催された「神戸まつり」のメインイベント「おまつりパレード」に参加

### 【ラグビーワールドカップ2023フランス大会パブリックビューイングに参加】



神戸市が主催するラグビーワールドカップ2023 フランス大会 パブリックビューイングの開催に全面協力。神戸ハーバーランドスペースシアターにて行われたチリ代表戦では山下 裕史選手が、OSシネマズ神戸ハーバーランドにて行われたアルゼンチン代表戦には中嶋 大希選手がゲスト出演



## 交通局



### 【応援エコショッピング】



### 【チームPR】



神戸市営地下鉄内でのポスター掲示

お出かけ時の公共交通利用のPRとして、神戸市営地下鉄を利用したの来場でノベルティグッズのプレゼントなどを実施

## こども家庭局

### 【こべっこウェルカムプロジェクトへの参画】



神戸市が取り組む、神戸で誕生した新生児へのサービスにチームグッズを登録

## 企画調整局

### 【のびのびパスポート+(プラス)で特別優待価格で観戦】



神戸市が取り組む市民サービスに協力。マイナンバーカード加入者が様々な特典を得られるサービスに試合観戦優待キャンペーンを実施

### 【ふるさと納税PR】



「ふるさと納税で神戸市のトップスポーツチームを応援しよう!」に2年連続で参加。神戸市に本拠を置く4チームのトップスポーツチームを応援する、ふるさと納税の使途メニューから寄附を募集

## 行財政局

### 【神戸市職員パソコンロック画面へのビジュアル展開】



12月6日から12月15日まで神戸市職員(約1万人)に向けて3年前から毎年実施

# With Hyogo

2023年11月9日にスポーツ振興や地域創生などを中心に連携していくことで合意し包括連携協定を締結。子ども達の試合観戦招待企画や県内大学と連携した地域活性化の取り組みなどの活動を通じて地域・社会に貢献できるよう努めて参ります。

## ■ 包括連携協定(内容)

1. ラグビーを通じたスポーツ振興
2. 産官学の連携による地域創生
3. 大震災の教訓を風化させない
4. アスリートによる”食の大切さ”の発信



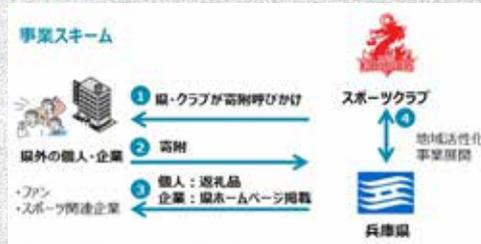
## ▶ 事業連携

### 【齋藤兵庫県知事によるキックオフボールデリバリーセレモニー】



ホストゲーム開幕戦で齋藤知事によるキックオフボールデリバリーセレモニーを実施

### 【ふるさと納税参加】



兵庫県が取り組む「ふるさと納税を活用した<プロスポーツクラブと連携した地域活性化プロジェクト>」に参加。寄附金は、包括連携協定の内容「ラグビーを通じたスポーツ振興」等に活用していく予定。

### 【兵庫県立大学との取り組み】



スポーツ社会学を学ぶ学生が「コベルコ神戸スティーラーズ」をゼミの研究テーマとして、「観戦者調査の実施(2回)」・「イベントスタッフ参加」・「学生向け試合観戦キャンペーン実施」などに取り組んだ

### 【ラグビー教室開催】



西播磨フロンティア祭2023にてイベントの1つとして開催

### 【フェニックス共済PRと能登半島義援金募集】



兵庫県危機管理部防災支援課の協力で、公式戦会場のノエビアスタジアム神戸(2024年1月14日)にて震災関連のブースを出展。様々な展示や能登半島地震への義援金への協力も呼びかけた

### 【兵庫県民応援デー実施】



兵庫県との連携協定の取り組みの中「兵庫県民応援デー」を実施(2024年3月24日ユニバー記念競技場)。6000人以上の兵庫県民から観戦希望をいただいた

### 宝塚スポーツセンターでスポーツの日イベントとして開催



小学5・6年生および中学生を対象とした初心者向けラグビー教室を開催。第1回播磨地区(加古川市) 第2回神戸地区(垂水区) 第3回阪神地区(伊丹市)

### 【「ひょうごあるくと大運動会」にチームグッズを提供】



兵庫県が取り組む事業所対抗ウォーキングイベント「ひょうごあるくと大運動会」に賛同し、チームグッズを賞品として提供

### 【自転車着用ヘルメットの購入応援をPR】



兵庫県との連携協定の「地域の安全・安心」の取り組みへの一環として、公式戦会場のノエビアスタジアム神戸(2024年1月14日)にて自転車用ヘルメットの着用を呼びかけとヘルメット購入応援事業のPR活動を試合会場にて実施

## 地域連携事業

コベルコ神戸スティーラーズは地域と連携し、さまざまな活動を行って参りました。

### 実施事例

#### グッズ展開

【間伐材コースター】



六甲山の間伐材を活用したコースターを販売。売上の一部は、六甲山の森林を守り育てていくことを目的に設立された「六甲山ものづくり基金」に充当

#### 試合告知・チームPR



神戸地下街さんちかへの広告掲出



新長田エリアとの連携にてチームPR



チーム装飾設置(阪神御影駅/岩屋駅)



装飾バナー設置  
(フラワーロード/HAT神戸)



デジタルサイネージ掲出(JR・阪急・阪神・神戸市営地下鉄の三宮エリア主要駅と阪神梅田駅)



梅田8MAN(大阪駅前地下道に面した阪神大阪梅田駅の壁面)への広告掲出



梅田10メガビジョン(阪神大阪梅田駅の  
大階段にある大型ビジョン)への広告掲出

#### 企業連携

【阪神電気鉄道】



阪神電鉄と「マナーアップ啓発ポスター」を共同制作(各駅に提出)

【HUB三宮ムーンライト店】



リポビタンDチャレンジカップ2023日本代表戦の解説イベントを実施

#### SDGs 環境保全

【カネカ生分解性バイオポリマー Green Planet® カトラリー採用】



NTTリーグワン2022-23よりホストゲームの「神戸マルシェ(飲食売店)にて、地球環境に優しい、株式会社カネカで開発された100%バイオマス由来の生分解性バイオポリマー Green Planet製のストロー・スプーン・フォークの提供

【「KOBELCOの森で遊ぼう!学ぼう!」】



兵庫県立三木山森林公園内の「KOBELCOの森」において、小学生を対象に、森に親しみ、森を考え、森を大切に育んでいくことを目的に開催

## ■ イベント参加

【第22回 Kobe Lover Port・みなとまつり】



第22回 Kobe Lover Port・みなとまつりでラグビー体験コーナーを実施

【御影クラッセでオフィシャルグッズ販売】



御影エリアプロジェクトの一環で御影クラッセとのコラボレーションイベントとして実施し、今回で5回目



【第36回 RIC サマーイブニングカーニバル】



六甲アイランドCITY自治会が主催するイベントに選手7名が出演

【第49回兵庫県フェニックスラグビーフェスティバル】



グッズ販売や歴代ジャージの展示、さらにOBによる「レジェンドマッチ」や選手とラグビー大会優勝チームが対戦するスペシャルマッチが行われた

【第22回 どんこバレーボール神戸大会】



選手5名が参加し、どんこバレーボールを盛り上げた

## ■ 社会貢献

【NPO 法人プラス・アーツ】



楽しみながら防災知識が身に付く「イザ！カエルキャラバン！」実施

【兵庫盲導犬協会】



試合会場での盲導犬支援募金、チャリティーグッズ販売



【神戸子ども宅食プロジェクト (BE KOBE PROJECT)】



試合会場でのフードドライブのPR活動



【児童見守り隊活動と清掃活動】



2019年6月より神戸製鋼所神戸本社近隣小学校の児童見守り隊活動を実施



【令和6年能登半島地震および2024年台湾東部沖地震義援金活動】



試合会場での義援金活動を行った。「令和6年能登半島地震義援金活動」は一般社団法人ジャパンラグビーリーグワンを通じて1,550,735円を、「2024年台湾東部沖地震義援金活動」は日本赤十字社を通じて100,000円を被災地へ届けた



## ■コベルコ神戸スティーラーズ小学校卒業記念交流戦



3月16日第10節埼玉パナソニックワイルドナイツ戦の前に「Harvest Global Presents コベルコ神戸スティーラーズ小学校卒業記念交流戦」(共催:コベルコ神戸スティーラーズ、一般社団法人兵庫県ラグビーフットボール協会 協賛:ハーベストグローバル合同会社)を開催。この大会は、大畑 大介アンバサダーの「レギュラーであるなし関係なく6年生全員がチームのユニフォームを着て、勝敗にこだわることなく試合をし、小学校最後の思い出を作してほしい」との思いから2022年より実施しており、今年で3回目となります。兵庫県下の18ラグビースクール・クラブ(20チーム)、総勢360人が参加し、今年は初めてガールズマッチを実施しました。

## ■神戸スティーラーズカップ2024



5月18日・19日に灘浜グラウンドにて兵庫県下の18チームが参加し、「Harvest Global Presents 神戸スティーラーズカップ2024」(主催:コベルコ神戸スティーラーズ 協賛:ハーベストグローバル合同会社)を開催しました。この大会は、小学生ラグビーの普及と育成・発展、および小学生プレイヤーの試合機会を創出し、プレイヤー達が主体性を発揮できる環境を提供すること、また卒業後もラグビーを続けるきっかけ作りを目的としています。

### ■大会特別ルール

- ① コーチ・保護者は2日間にわたり、怒ること・プレーの指示は絶対に禁止。(試合中の選手交代の指示はOK)
- ② 試合前、試合中、試合後の全ての場面で怒声や罵声、指示を発した場合は退場処分とする場合あり
- ③ 各選手に2日間を通して、20分以上のプレータイムを必ず与えること

## ■ラグビー教室



神戸市文化スポーツ局と連携し、案内・募集を行い年間30校の小学校にてラグビー教室を実施しました。実施した学校にはラグビーボール5球をプレゼント。また、神戸市がスポーツマネジメント推進校として指定する3校(小学校2校、中学校1校)ではラグビー教室と小学校2校では神戸市教育委員会とコラボして食育活動も併せて行いました。

## ■スポーツNPO法人SCIXとの事業連携



2022年11月1日、神戸を拠点に活動するスポーツNPO法人SCIX(初代理事長・平尾 誠二)と事業連携協定を締結。スポーツおよびラグビーの振興と子供たちの健全育成、人材育成、神戸市民の健康増進や地域活性化を協働します。

- ・2024年4月、女子ラグビーのさらなる環境整備と普及・育成を目的に女子中学部を設立
- ・コベルコ神戸スティーラーズとSCIX共同で神戸市内の小学校30校でラグビー体験教室を実施
- ・ホストゲームではSCIX女子選手がサポート
- ※スポーツNPO法人SCIX(特定非営利活動法人スポーツ・コミュニティ・アンド・インテリジェンス機構)

KOBELCOグループは、“社会貢献”を企業活動の重要な柱の一つとして位置付けています。その一環としてラグビー競技の活性化や競技人口の拡大に向けた活動を継続し、高校生ラグーを応援しています。「KOBELCO CUP」は、2004年から開催を開始し、単独でチームが編成できない環境にいる18歳以下の選手にとっても重要な大会になっています。また、東大阪市花園ラグビー場で開催の「花園」こと「全国高等学校ラグビーフットボール大会」にもKOBELCOグループは特別協賛しております。

### ■「KOBELCO CUP」開催

2023年7月27日から7月30日までKOBELCOグループが特別協賛する「KOBELCO CUP 2023」が普平高原サニアパークにて開催されました。ラグビーの普及と選手の育成を目的としてスタートしたKOBELCO CUPも今年で19回目です。男子の大会は「U17の部」と「U18の部」で構成され、「U17の部」は全国9ブロックから選抜されたU17代表選手による高いレベルの試合を通して、ラグビー競技に必要な基礎体力・技術・知識等、選手の資質向上を図ります。今回は近畿ブロックが優勝しました。「U18の部」は単独チームでは全国高校ラグビー大会への出場が叶わない部員不足の高校の生徒で選抜チームを編成し、ラグビーの普及・強化を図ることを目的としています。今回は関東ブロックが優勝をしました。女子の大会は15人制ラグビーの試合を行う機会が少ない女子選手に、高校生世代から15人制ラグビーを経験する場を提供することで、女子ラグビーワールドカップなど国際舞台に向けた15人制女子ラグビーの強化、発展を目的とするものです。今回は九州ブロックが優勝しました。また大会期間中、選手15名を派遣し、U18や女子チームを中心に指導や講習会を実施。リクリエーションとして開催された「ラグビー体験会」にも参加し、U18の選手たちと交流し楽しいひと時を過ごしました。本大会の開催目的である「ラグビーフットボールの普及と競技力の向上を目指す」ことに貢献できるよう今後も努めてまいります。



### ■「全国高校ラグビー大会」への特別協賛

2023年12月27日から2024年1月7日にかけて東大阪市花園ラグビー場で開催の「第103回全国高等学校ラグビーフットボール大会」にKOBELCOグループは今回も特別協賛しました。ラグビーワールドカップ2023フランス大会によるラグビー人気の高まりもあり、大会期間中は多くの観客が高校生のプレーに熱い声援を送りました。大会初日には「KOBELCO CUP2023(第13回全国高等学校女子合同チームラグビーフットボール大会)」などの活躍を参考に選ばれた女子選手による「U18花園女子15人制」が、1月5日には15人制大会に単独校では出場できずKOBELCO CUP2023に参加した男子選手から選ばれた「U18合同チーム東西対抗戦～もうひとつの花園～」が行われました。本大会は、ラグビー競技人口の裾野開拓と底辺拡大、そして世界で活躍する次世代の育成に貢献できるものとして、KOBELCOグループは今後も支援を続けていきます。



全国、世界へ羽ばたいていける選手の育成をコンセプトとしたアカデミーは、2023年度で創設から3年目を迎えました。関西に拠点を置くリーグワンチームのアカデミーとの交流や二年連続となった東海大学附属大阪仰星高等学校中等部との対外試合ではトレーニングの成果が見られる場面が多くあり、取り組んだ基本スキルの向上とラグビー理解の部分で大きく成長した1年となりました。

## ●アカデミー概要 2023年度

- ・場所：神戸製鋼灘浜天然芝グラウンド
- ・活動日数：45日  
(トレーニング：40回・試合：小学生2回、中学生3回)
- ・コーチ：今村 順一、森田 恭平、長崎 健太郎、大石 嶺、濱島 悠輔
- ・登録選手数：79名  
小学5・6年生32名、中学生47名

## VALUE [実現したい未来]

- ・兵庫県から日本ラグビーをリードし、世界で活躍できる選手を育成する。

## MISSION [使命・存在意義]

- ・平日に子供たちにラグビーができる環境を提供し、兵庫県のラグビー普及に寄与する。
- ・ラグビー（スポーツ）を通じて、豊かな人間形成に寄与する。

## POLICY [方針]

- ・ラグビーの構造を理解し、ハンドリング、状況判断といった基本スキルを高いレベルで遂行できるようにサポートする。
- ・楽しいからこそ、成長できる環境を作る。
- ・自ら考える力、決断する力、自分の考えを周囲に伝える力、そして傾聴する力を身につけ、自主性・主体性を持って行動できる魅力ある人間形成をサポートする。



小学5・6年生の部



中学生の部





## Steel Mates

### ■ ファンクラブ概要

チームオフィシャルファンクラブは、お得な観戦チケット付きカテゴリに加え、今シーズンは観戦チケットが付かないカテゴリを新設。チケット特典が不要なファンなど多様な要望にお応えできるよう進化しました。また、ホストゲームの恒例イベントとなったビッグジャージベアラーは今シーズンも全ホストゲームで実施。他にもキックオフボールプレゼンター、ゴールド会員選手バスお出迎え、ジュニア会員試合前トークショーなど、合わせて約450名の方々に、会員のみが経験できる特別な体験を提供いたしました。また、リーグ戦終了後の5月11日にファン感謝祭を灘浜グラウンドで開催、抽選で1,212名の有料会員に参加いただきました。

### ● 実施イベント・企画

- ・ゴールド会員限定クラブハウスツアー
- ・ゴールド会員限定ラグビーフェスタ限定観戦エリア
- ・ゴールド会員限定選手バスお出迎え
- ・ポイントサービス(来場ポイント、ラストライクイズ)
- ・有料会員限定キックオフボールプレゼンター
- ・有料会員限定ビッグジャージベアラー
- ・ジュニア会員限定試合前トークショー
- ・ジュニア会員限定試合会場来場プレゼント(ガチャ)
- ・ゴールド/リモート会員限定生配信
- ・有料会員限定コンテンツ配信
- ・有料会員限定グッズ販売
- ・有料会員限定ファン感謝祭

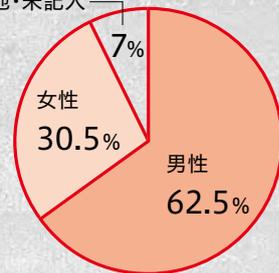
### ■ 2023-24シーズン会員情報

有料会員 : 7,533名 [昨年度比 +2,160名]

無料会員 : 8,505名 [昨年度比 +3,007名]

計 : 16,038名

2023-24シーズン 男女内訳  
その他・未記入



ポイントサービスでは12種類の交換グッズを設定(写真はクリアファイル)



第3節キックオフボールプレゼンター



第3節選手バスお出迎え



第5節でのビッグジャージベアラー



クラブハウス見学会



第10節ジュニア会員トークショー



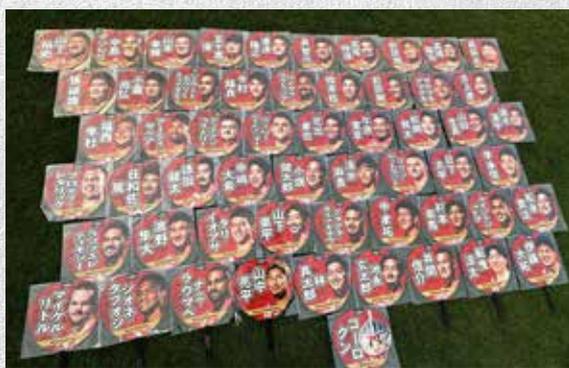
第10節選手バスお出迎え



ゴールド/リモート会員限定生配信イベント



ファン感謝祭



今シーズンの会員限定販売グッズは「推しうちわ」



ファン感謝祭

# Host Game Ticket

▶ ホストゲームチケット

8試合のホストゲームでは、指定席、自由席のみならず、さまざまな席種をご用意(価格表は全て前売価格)。

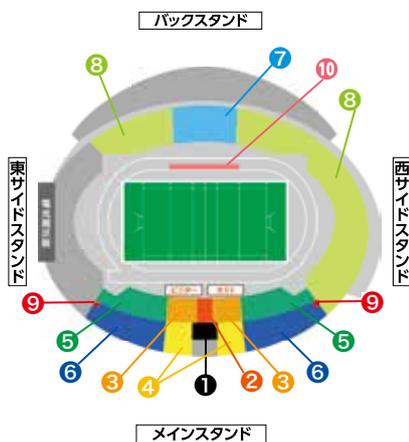
KOBELCO EXECUTIVE SEATSやLee Seung Seat!といった企画席も好評となりました。

ノエビアスタジアム神戸	
12月9日(土)12:00KO 三重ホンダヒート 12月24日(日)15:00KO 東芝プレイブルーパス東京 1月14日(日)14:30KO クボタスピアーズ船橋・東京ベイ	
① Lee Seung Seat!	12,000円
② ロイヤルシート	8,000円
③ メインSS指定席前段	6,000円
④ メインSS指定席後段	5,500円
⑤ メインS指定席	大人 4,500円 小中高 1,500円
⑥ メインA指定席	大人 3,500円 小中高 1,000円
⑦ バックSS指定席前段	大人 4,500円 小中高 1,500円
⑧ バックSS指定席後段	大人 3,500円 小中高 1,000円
⑨ 自由席エリア	大人 2,400円 小中高 700円
⑩ 車椅子指定席	2,200円

神戸総合運動公園 ユニバー記念競技場	
3月16日(土)14:30KO 埼玉ワイルドナイツ 3月24日(日)14:30KO 花園近鉄ライナーズ 4月7日(日)14:30KO 東京サンゴリアス	
① KOBELCO EXECUTIVE SEATS	(※)13,000円 10,000円
② ロイヤルシート	7,000円
③ メインSS指定席前段	6,000円
④ メインSS指定席後段	5,500円
⑤ メインS指定席	大人 4,500円 小中高 1,500円
⑥ メインA指定席	大人 3,500円 小中高 1,000円
⑦ バックSS指定席 (50%市松配席)	大人 4,500円 小中高 1,500円
⑧ 自由席エリア	大人 2,400円 小中高 700円
⑨ 車椅子指定席	2,200円
⑩ ピッチサイドシート	7,000円

東大阪市花園ラグビー場	
3月3日(日)14:30KO トヨタヴェルブリッツ 4月27日(土)14:30KO 静岡ブルーレヴズ	
① ロイヤルシート	7,000円
② メインSS指定席前段	6,000円
③ メインSS指定席後段	5,500円
④ メインS指定席	大人 4,500円 小中高 1,500円
⑤ メインA指定席	大人 3,500円 小中高 1,000円
⑥ バックSS指定席前段	大人 4,500円 小中高 1,500円
⑦ バックSS指定席後段	大人 3,500円 小中高 1,000円
⑧ 自由席エリア	大人 2,400円 小中高 700円
⑨ 車椅子指定席	2,200円

※ KOBELCO EXECUTIVE SEATS / 李 承信選手ポブルヘッド付き



## KOBELCO EXECUTIVE SEATS

ホストゲームでは、特別入場口・特別専用シートやケータリングサービスがパッケージとなった観戦プログラムを実施。パートナー企業その他、2022-23シーズンから一般販売席(神戸総合運動公園ユニバー記念競技場のみ)を設け、ホストゲームを特別な空間でホスピタリティーあふれる試合観戦プランとしてご利用いただき、好評となりました。(李 承信選手ポブルヘッド付き13,000円、ポブルヘッドなし10,000円/1席)



特別専用シート



スタジアム全体が見渡せる

## Lee Seung Seat!

ノエビアスタジアム神戸で開催の3試合にてラグビーワールドカップ2023フランス大会の日本代表メンバーに選出された李 承信選手ポブルヘッド付きシートを販売。メインスタンド中央に位置するクッション付きシートでゆったりと全体を観ることが出来る座席で、限定90席の先着販売を行いました。(12,000円/1席)



クッション付きシートで観戦



李 承信選手  
ポブルヘッド

# KOBE "SMILE" PARK

▶ホストゲーム試合会場イベント

コベルコ神戸スティーラーズのホストゲームでは毎試合「笑顔あふれる空間」をご来場の皆様に体感頂けるよう、「KOBE "SMILE" PARK」と称したイベントを開催しました。



歴代ジャージ展示



ラグビー体験コーナー



日付が入ったフォトスポット



選手写真が入ったウェルカムボード



コーロクンのワンダーランド

## 第1節 12.9 神戸新聞DAY

ノエビアスタジアム神戸 vs三重ホンダヒート



シーズン記念Tシャツをプレゼント

## 第3節 12.24

ノエビアスタジアム神戸 vs東芝ブルーパズ東京



第2節でリーグ戦通算100試合出場を達成した山中 亮平選手のお面を配布

## 第5節 1.14

大和ハウスグループスペシャルマッチ  
ノエビアスタジアム神戸 vsクボタスピアーズ船橋・東京ベイ



神戸市民応援デー

防災イベント「イザ! カエルキャラバン!」を実施

## 第8節 3.3 TYON Special Match

東大阪市花園ラグビー場 vsトヨタヴェルブリッツ



神戸スティーラーズ ガールズフェスタ

女性限定ガールズユニフォームのプレゼント & ガールズフェスタ限定フォトスポットが登場

## 第10節 3.16

神戸総合運動公園ユニバー記念競技場 vs埼玉パナソニックワイルドナイツ



神戸スティーラーズ キッズデー

はたらくクルマが大集合

陸上自衛隊 第3音楽隊の生演奏

## 第11節 3.24

日本郵船スペシャルマッチ  
神戸総合運動公園ユニバー記念競技場 vs花園近鉄ライナーズ



兵庫県民応援デー

KOBELCOグループイメージキャラクターの奈緒さんが来場

## 第12節 4.7 Kiss PRESS Special Match

神戸総合運動公園ユニバー記念競技場 vs東京サントリーサンゴリアス



神戸スティーラーズ 男祭

男性限定オリジナル法被のプレゼント & 男祭限定フォトスポットが登場

パスやキックなど4種目に本気でチャレンジ

## 第15節 4.27 "K"LINEスペシャルサンクスマッチ

東大阪市花園ラグビー場 vs静岡ブルーレヴズ



コーロクンのお面を配布

レインボーフラッグを配布

## ▶ チーム公式HP [www.kobesteelers.com](http://www.kobesteelers.com)



チーム公式HP

年間アクセス人数 **89万8,645人**  
[昨年比 +341,642]

年間アクセス回数 **187万5,953回**  
[昨年比 +387,003]

期間：2023年6月1日～2024年5月31日



## ▶ チーム公式アプリ



マーケティング・エンゲージメントの強化を目的に公式アプリを運用。  
スタジアム来場時のチェックイン機能や選手の壁紙がもらえるウォーク機能など、スタジアム観戦がより楽しくなる機能が充実。今シーズンはホームゲーム8試合でPUSH通知を使ったお楽しみアプリ抽選会を実施しました。

### ●主な機能

- ・チーム情報のPUSH通知
- ・オリジナル動画や試合ハイライト等の視聴
- ・試合来場時チェックイン機能
- ・ウォーク機能

ダウンロード数 **8,817**  
[昨年比 +4,799]



## ▶ チーム SNS 公式アカウント [2024年5月31日時点]

### Instagram



**50,692**  
FOLLOWERS  
[昨年比 +15,387]



### X



**25,445**  
FOLLOWERS  
[昨年比 +3,535]



### コロクン X



**825**  
FOLLOWERS  
[2023年10月開設]



### Facebook



**7,830**  
FOLLOWERS  
[昨年比 +469]



### TikTok



**1,894**  
FOLLOWERS  
[2024年4月開設]



### YouTube



**6,829**  
FOLLOWERS  
[昨年比 +1,289]



### LINE



**3,482**  
FOLLOWERS  
[昨年比 +873]





## ▶メディア露出実績

ラグビーワールドカップ2023フランス大会の影響を受けてラグビーの注目度が上がり、新聞、雑誌、テレビ等、これまで以上に多くのメディアに取り上げていただきました。

### メディア露出一例

### 媒体名

朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、日経新聞、神戸新聞、神戸経済新聞、スポーツニッポン、デイリースポーツ、サンケイスポーツ、スポーツ報知、日刊スポーツ、ラグビーマガジン、週刊ポスト、OCEANS、広報紙KOBELCO、月刊神戸っ子(KOBECCO)、日本テレビ、NHK、関西テレビ、毎日放送、読売テレビ、サンテレビ、BS日テレ、BS朝日、Kiss FM KOBELCO、ラジオ関西 ほか

# Partner Activity ▶ パートナーアクティビティ

2023-24シーズンにおいては、165社の企業にサポートいただくとともに、様々なアクティベーションを通じて Steel Mates の皆様はもちろん、ホストエリアである神戸市を共に盛り上げていただきました。



第1節 三重ホンダヒート戦  
でマッチデーを実施  
(神戸新聞社)



第5節 クボタスピアーズ船橋・  
東京ベイ戦でマッチデーを実施  
(大和ハウス工業)



第8節 トヨタヴェルブリッツ戦  
でマッチデーを実施  
(TYON)



第11節 花園近鉄ライナーズ戦  
でマッチデーを実施  
(日本郵船)



第12節 東京サンゴリアス戦で  
マッチデーを実施  
(SRC)



第15節 静岡ブルーレヴズ戦で  
マッチデーを実施  
(川崎汽船)



ホストゲーム会場で車両展示  
(ヤナセ)



試合会場でサンプリングを実施  
(ミカリア)



試合会場でサンプリングを実施  
(麒麟ビール)



試合会場でサンプリングを実施  
(麒麟ビバレッジ)



第1節 三重ホンダヒート戦で  
スポーツカーの車両展示  
(サード)



第8節トヨタヴェルブリッツ戦で  
コロナ炭酸洗顔フォームをプレゼント  
(ジー・キューブ)



第10節 埼玉ワイルドナイツ戦で  
ラッピングショベルを展示  
(コベルコ建機)



子供向けのラグビー体験を実施  
(ポピンズエデュケア)



小学生卒業記念  
交流試合を開催  
(ハーベストグローバル)



「お寿司で学ぶSDGs」  
出張授業に選手が参加  
(くら寿司)



2024年2月18日に神戸スティールズ特番  
「コベルコ神戸スティールズ ラグビーで繋ぐファンとの絆」を放送  
(BS日本)



コベルコ神戸スティールズのアカデミーコーチを起用した  
コーチングメソッド動画やサクセスブランドとの  
タイアップブランドムービーの制作・配信  
(花王)



SNSでの新商品のご紹介やキャンペーンのタイアップ  
(キリンビバレッジ)



小学生の見守り活動や会社周辺の清掃活動へのご協賛  
(日本郵便 近畿支社、こくみん共済)



2023-24シーズン パートナー決起集会を実施



2023-24シーズン パートナー報告会を実施



### シーズンシート

今シーズンの企業向けシーズンシートでは、  
46社の企業にご協賛いただきました。最  
終戦では感謝を込めてスタジアム特別見  
学ツアーを実施しました。

### サポートステーション

サポートステーションにはプレミアム  
コース36店舗、サポートコース180  
店舗、合計216店舗の皆様が加盟い  
ただき、チームの情報発信の拠点と  
してご協力いただきました。  
(2024年5月31日現在)



サポート  
ステーションの  
詳細はこちら



# Season Summary

▶ シーズンサマリー

	2021-22シーズン	2022-23シーズン	2023-24シーズン
ヘッドコーチ	デーブ・ディロン	ニコラス・ホルテン	デイブ・レニー
キャプテン	橋本 大輝	橋本 皓	プロディ・レタリック / 山下 楽平 (共同キャプテン制)
バイスカプテン	橋本 皓 / 李 承信	中島 イシレリ / 李 承信	
最終順位(勝点)	7位(勝点36)	9位(勝点25)	5位(勝点45)
勝敗	7勝9敗	5勝11敗	9勝6敗1分
選手数	57名	56名	56名
チームスタッフ数	41名	39名	42名
フロントスタッフ数	16名	21名	23名
ホームゲーム総観客数(開催数)	33,045人(7試合)	50,289人(8試合)	84,770人(8試合)
ホームゲーム平均観客数	4,721人	6,286人	10,596人
リーグ全体のホームゲーム平均観客数(D1チーム)	4,213人	5,744人	8,927人
パートナー社数	38社	99社	165社
サポートステーション数	37sta.	38sta.	216sta. (うちサポートコース180sta.含む)
ファンクラブ会員総数	8,068名	10,871名	16,038名
有料会員数	4,611名	5,373名	7,533名
無料会員数	3,457名	5,498名	8,505名
会員性別比率(男性)	65%	63%	62.5%
会員性別比率(女性)	28%	30%	30.5%
チームHP年間アクセス人数	505,686人 2021年6月1日~2022年5月31日	557,003人 2022年6月1日~2023年5月31日	898,645人 2023年6月1日~2024年5月31日
チームHP年間アクセス回数	1,275,432回 2021年6月1日~2022年5月31日	1,488,950回 2022年6月1日~2023年5月31日	1,875,953回 2023年6月1日~2024年5月31日
チームニュース配信数	268件 2021年6月1日~2022年5月31日	470件 2022年6月1日~2023年5月31日	539件 2023年6月1日~2024年5月31日
チーム公式アプリダウンロード数	2,655 2022年7月4日時点	4,018 2023年5月31日時点	8,817 2024年5月31日時点
Xフォロワー数	18,133 2022年7月4日時点	21,910 2023年5月31日時点	25,445 2024年5月31日時点
コーロクンXフォロワー数	—	—	825 2024年5月31日時点
Facebookフォロワー数	7,082 2022年7月4日時点	7,361 2023年5月31日時点	7,830 2024年5月31日時点
Instagramフォロワー数	32,636 2022年7月4日時点	35,305 2023年5月31日時点	50,692 2024年5月31日時点
LINE登録数	1,872 2022年7月4日時点	2,609 2023年5月31日時点	3,482 2024年5月31日時点
YouTube登録数	3,940 2022年7月4日時点	5,540 2023年5月31日時点	6,829 2024年5月31日時点
YouTube総再生数	382,595 2022年7月4日時点	1,120,697 2023年5月31日時点	1,597,128 2024年5月31日時点
TikTokフォロワー数	—	—	1,894 2024年5月31日時点

# OFFICIAL PARTNER

▶ オフィシャルパートナー一覧

## PREMIUM PARTNER



大林組

キリンビール

キリンビバレッジ



興和株式会社

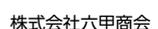
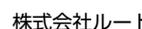
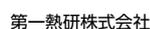
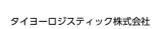
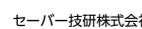
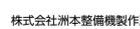
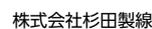
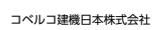
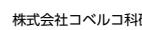
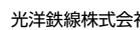
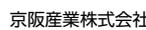
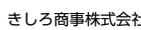
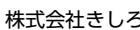
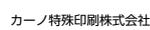
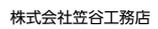
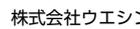
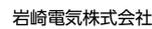
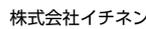
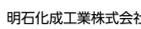
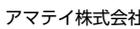
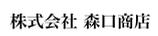
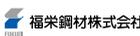
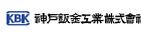
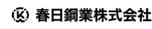
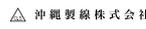


HANWA  
阪和興業株式会社

## SILVER PARTNER



## OFFICIAL SUPPORTER



## OFFICIAL SUPPLIER



神戸装具製作所



## HOSTAREA PARTNER



**KOBELCO**

発行者情報

株式会社神戸製鋼所 ラグビーセンター  
〒651-8585 神戸市中央区脇浜海岸通2丁目2-4  
©KOBELCO STEEL, LTD.